



第5回年次大会

統一テーマ『新たな海洋基本計画の推進に向けてー海洋政策学の視点からー』

◎日時：2013年12月7日(土) 9:30~17:45 (交流・懇親会 18:00~)

◎場所：東京大学(本郷キャンパス)小柴ホール (http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_25_j.html)

◎プログラム：以下のとおり。

9:30	開会挨拶	日本海洋政策学会会長 小宮山 宏
9:35	基調講演	
	「海洋政策決定過程の分析」	武見敬三(参議院議員)
	「沿岸域における海洋政策の方向性について」	磯部雅彦(高知工科大学副学長)
10:35	研究発表(その1)	〔座長：都留康子(中央大学法学部政治学科教授)〕
	「国連海洋法条約と国際法の立憲化：公海漁業資源管理を題材として」	猪又秀夫(水産庁管理課課長補佐)
	「排他的経済水域の漁業資源管理機能」	中里智子(内閣府食品安全委員会事務局情報・勧告広報課課長補佐)
	「水産資源の持続的利用のための海外資源管理の紹介」	永野一郎(日本水産(株)中央研究所研究員)
	「公海及び深海底の遺伝資源へのアクセスと利用をめぐる国際法の現状と課題」	本田悠介(神戸大学大学院国際協力研究科博士後期課程)
	「武力紛争時における国際海峡の法的地位」	和仁健太郎(大阪大学大学院国際公共政策研究科准教授)
	<12:15~13:15 昼食>	
12:30~13:00	ポスターセッション(ロビー)	
	「沿岸域総合管理を志向した自治体主体の環境学習支援」	佐々木剛(東京海洋大学水圏環境教育学研究室准教授)
	「地域住民の主体性に着目した離島振興策の提言」	和田良太(東京大学大学院新領域創成科学研究科特任研究員)
13:15~13:45	第5回 定例総会	
13:50	研究発表(その2)	〔座長：水谷法美(名古屋大学大学院工学研究科教授)〕
	「洋上風力発電所設置過程における環境アセスメント制度の役割に関する予備的考察」	吉川貴志(東京大学大学院農学生命科学研究科特任准教授)
	「次世代海洋資源調査技術開発に対する民間企業の取り組み」	河合展夫(株)地球科学総合研究所取締役
	「国際・業際連携による海象観測情報のより一層の有効利用をめざして」	永井紀彦(株)エコ取締役
	「国内海運に係る輸送の安全確保について：組織的安全マネジメント手法の活用」	長谷知治(国土交通省国土交通政策研究所総括主任研究官)
	「我が国港湾の「総合的管理」における国と地方の「役割分担」について」	村上裕一(東京大学大学院公共政策学連携研究部特任講師)
	<15:30~15:45 休憩>	
15:45	パネル・ディスカッション	：テーマ【海洋基本計画の重点課題を多面的に論じる】
	モデレータ	中原裕幸 (横浜国立大学統合的海洋教育・研究センター客員教授)
	パネリスト	植松光夫 (東京大学大気海洋研究所教授)
		来生 新 (放送大学副学長)
		坂本 隆 (新日鉄住金エンジニアリング(株)戦略企画センター海底資源開発事業推進部長)
		堀田 平 ((独)海洋研究開発機構理事)
		森川幸一 (専修大学法学部教授)
		山下東子 (大東文化大学経済学部教授)
17:45	閉会挨拶	日本海洋政策学会副会長 奥脇 直也
~~~~~		
18:00	交流・懇親会	(ロビー)

◎参加費：年次大会 学会員 2,000円 非会員 3,000円 (学生会員無料、学生非会員 1,000円)  
交流・懇親会 一般 3,000円 学生 1,000円

◎参加申込：当学会のホームページ上からお願いいたします。(http://oceanpolicy.jp)

*当学会は、本年9月に日本学術会議の協力学術研究団体の指定を受けております。